

ドイツ・フランクフルト市で開催される日本映画祭で 横浜の影絵劇団がパフォーマンスをライブ配信 ＜パートナー都市提携10周年・日独交流160周年＞



劇団かかし座



平成23(2011)年に、横浜市とフランクフルト市は、パートナー都市として提携し、両市が重点的に交流を促進する分野の一つとして、「文化芸術創造都市」を掲げました。
提携10周年、また日独交流160周年にあたる今年、海外で開催される日本の映画祭として最大規模の「ニッポン・コネクション (Nippon Connection)」のオンラインプログラムにおいて、横浜の影絵専門劇団「劇団かかし座」が、ライブパフォーマンスやワークショップ等を実施します。日本からもオンライン視聴できます。

1 概要・スケジュール

日程 (日本時間)		内容、URL (「ニッポン・コネクション」サイト内)
6/5 (土)	21時～ (約60分)	影絵ライブパフォーマンス・QAコーナー『Hand Shadows ANIMARE』(全編英語) https://db.nipponconnection.com/ja/event/1110/performance-kakashiza-hand-shadow-animare
	23時～ (約60分)	影絵ワークショップ・QAコーナー(日独語通訳付き) https://db.nipponconnection.com/ja/event/1111/workshop-kakashiza-hand-shadow
6/1(火)～6/6(日)		ドキュメンタリー映画『影たちの祭り』配信(独語字幕付き) https://db.nipponconnection.com/ja/event/1112/documentary-festival-of-shadows

※「ライブパフォーマンス」「ワークショップ・QA」は有料、「ドキュメンタリー映画」は無料。

※ニッポン・コネクション <https://nipponconnection.com/ja/start/>
今年で21回目を迎え、令和3年6月1日～6日にフランクフルト市で、オンライン形式により開催されます。映画プログラムに加え、文化プログラムとして、コンサートやパフォーマンス、料理教室などが紹介されます。



「ニッポン・コネクション」サイト

※リンク先として記載しているURLは主催者により変更される場合があります。

2 「劇団かかし座」概要

- ・昭和27(1952)年、日本初の影絵専門劇団として設立しました。年間およそ1,000ステージ以上の公演を日本のみならず、アジアやヨーロッパ諸国など世界各地で実施しています。
- ・平成21(2009)年、ドイツ・シュベールビッシュグミュントでの国際影絵劇フェスティバルへ招聘を受け上演しました
- ・令和2(2020)年12月、都筑ドイツクリスマスマーケットへ動画を提供しました。

お問合せ先

国際局国際連携課欧州米州担当課長 池庄司 リサ Tel 045-671-4721

1 「ニッポン・コネクション」概要

概要	平成 14 (2000) 年に第 1 回が開催され、以降、毎年フランクフルトにて開催されています。 多岐に渡るジャンルの日本映画 約 80 本の上映・配信のほか、コンサートや各種パフォーマンス、料理教室等 40 以上に渡る文化プログラムを通じて、新旧の日本文化を紹介します。
運営	公益法人ニッポン・コネクション e.V.
後援・協力	フランクフルト市、ヘッセン州、在フランクフルト日本国総領事館等
特徴	現在、海外で開催される日本の映画祭としては、最大規模の催しです。
今年の特徴	第 21 回となる今年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、昨年に続き、オンラインで開催されます。

2 横浜市とフランクフルト市のパートナー都市交流

- 平成 23 (2011) 年 9 月、経済、温暖化対策、文化芸術創造都市の分野を中心に連携を深めるとともに、市民、特に若い世代の交流を促進していくため、パートナー都市協定を締結しました。
- 「文化芸術創造都市」の分野では、平成 29 (2017) 年に、フランクフルト在住のグラフィティアーティストが来浜、横浜美術大学校舎での作品制作パフォーマンスや市民の方を対象としたワークショップ等を実施しました。
- 平成 30 年 (2018) 年には、横浜ゆかりのダンサーによる、フランクフルト市の日本文化イベント「マイン祭り」でのステージパフォーマンスや、フランクフルト市民の方々等を対象としたワークショップを開催しました。



フランクフルト中心部

3 日独交流 160 周年

- 日本とドイツの交流は、1861 年 1 月 24 日に江戸で、日本と当時のプロイセンが修好通商条約を調印して開始しました。
- 令和 3 (2021) 年は、この条約の調印から 160 周年という記念の年であり、本年を「日独交流 160 周年」として、日独間の相互理解と交流を更に深める機会として様々な交流が実施されます。